

村の世帯・人口

昭和50年1月末日現在

総世帯数 2,687戸

人口 12,020人

男 6,080人

女 5,940人

1月の人口移動

出生 18 死亡 11

転入 110 転出 88

婚姻 9 離婚 2



広報にはら



去る2月4日に日本損害保険協会から本村へすばらしい
救急車が寄贈されました。

生活の一部にしよう火の点検

発行所

西原村役場

電話 (098995) 5011
5013・5012

印刷所

桑江印刷所

電話 (098995) 2365

一、村政情報

一、昭和五十年第一回 議会臨時会終る	1
一、昭和四九年度議会	1
一、飛び立つ若人達	1
一、のびる上水道	2
一、昭和四九年の本村 の人口動態	2
一、新しい救急車 寄 贈される	2

二、村民の広場

一、本村へ象牙の觀音 像贈る	3
一、坂田小校前に 信号機	3
一、公衆電話ボックス 設置される	3
一、青年隊に参加し、 近代技術を身につけ よう	3
一、三月の行事案内	4

三、告知板

一、所得税の申告と納 税は三月十五日まで	3
に	3
よ	3
典	3
典	3
典	3

昭和五十年

第一回議会臨時会終る

去る二月十四日、金曜日、午前十時から、昭和五十年第一回議会臨時会が開かれました。

新しい年の第一回議会とあつて出席議員全員がやる気充分の面持ち。

議会の会期は一日で、提出された案件は七件。午後三時過ぎまで、各議案に真剣な討議が行なわれ、審議の結果は次の通りです。

●議案第十二号

沖縄県市町村職員退職手当組合設立について議決を求める件

●議案第十三号

専決事項の指定について
：原案可決

●議案第十五号

沖縄県町村土地開発公社定款の一部変更について議会の議決を求める件
：原案可決

●議案第十四号

専決事項の指定について
：原案可決



昭和50年度成人式終る

新しい年を迎えて、すぐ皆んなの話題になるのは「今年は、どこの誰のが：」
「職場では誰の誰が：」とか「友人の誰が：」とか「大人の仲間入りすること」とか「夢と情熱にみちあふれた大人の仲間入りすること」は、すでに大

人である人たちにとっても大きな刺激力なのだろう。
今年、晴れて大人の仲間入りした若人は、本村の場合、二四八名で、

男性、一二九名女性一九名。
成人式を迎えるみんなは久しぶりに会う友達も沢山いるようで、成人となる喜びと、久しぶりの顔合わせの嬉しさが重なって楽しいムード。

それでも式に出席できた仲間たちは、全体の五〇%そこそこの一二二名。

午後二時から式典は、はじめ、まず、青年会の役員からなった「青年のうた」の合唱をかわきりに幕を開けました。

宮平村長の式辞、記念品の贈呈等の後、平良幸市県議会議長はじめ、親泊輝武村議会議長の祝辞が成人者によせられました。

自信と若さにあふれた成人者たち

それでも式に出席できた仲間たちは、全体の五〇%そこそこの一二二名。

午後二時から式典は、はじめ、まず、青年会の役員からなった「青年のうた」の合唱をかわきりに幕を開けました。

宮平村長の式辞、記念品の贈呈等の後、平良幸市県議会議長はじめ、親泊輝武村議会議長の祝辞が成人者によせられました。

昭和49年度議会活動状況

議会別	会期	議決状況			認定	同意	決議	その他	選挙
		議決件数	原案可決	修正可決					
第1回臨時会	日	1	3	3					
第2回定期会	15	24	21	1		2			
第3回定期会	3	14	13			1			
第4回臨時会	1	3	2			1			
第5回臨時会	2	10	10						
第6回定期会	1				1				
第7回定期会	1	6				1		2	3
第8回臨時会	1	4	4					4	
第9回定期会	5	12	6		2				
総計		30	76	59	1	3	3	2	6 3

西原村税条例の一部改正について
：原案可決

昭和四九年度西原村水道事業会計
予算について
：原案可決

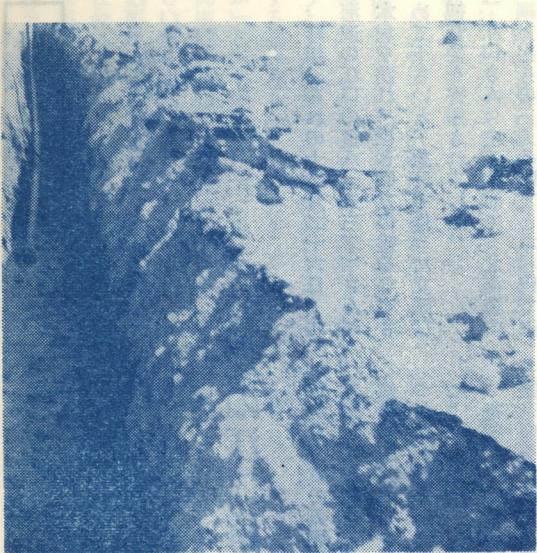
昭和四九年度西原村一般会計補正
予算について
：原案可決

議案第十号
：原案可決

議案第十一号
：原案可決

議案第十六号
：原案可決

西原村税の特例に関する条例の一
部改正について
：原案可決



あなたの台所を目指して着実にのびる

のびる上水道！

水道課では村民の水道利用の促進を図るため年々着実な水道網の整備につとめています。

昨年は、年末とかけて、二カ所に新たに水道工事を実施し、利用者の方々から喜ばれています。一つは、小波津から桃原にかけて

の配水管工事（延長三六〇メートル）で、八月二〇日～十一月二二日の工期。

もう一つは、与那城地区配水管工事（延長六二七メートル）で、工期は十月九日～十二月二十五日。

講演の後は、式典に参加した多くの先輩方と成人者との交流会の場がもうけられ、BGMのダンスの曲に合わせて踊る成人者たち、友人や先輩たちと語り合う成人者たち、とそれ思い思いのことなどで楽しい一時をすごしました。

瑞慶覧氏の青年時代から今日にいたるまでの苦難と創意にみちた人生の一端は、氏獨得のわかりやすい内容と、親しみのある語調で、成人する若者たちに、多くの示唆を与えるものでした。

心からの感謝の意が表されました。休けいの後、瑞慶覧長方（県議会議員）氏による「郷土に誇り、自分に自信」と題する記念講演が行なわれました。

して、小波津出身の崎原盛正君が謝辞に立ち大人の仲間入りするに際しての決意と抱負が力強く披露され、

瑞慶覧氏の青年時代から今日にいたるまでの苦難と創意にみちた人生の一端は、氏獨得のわかりやすい内容と、親しみのある語調で、成人する若者たちに、多くの示唆を与えるものでした。

昭和49年の本村の人口動態

年月	世帯数	人口	男	女	転入	転出	出生	死亡	婚姻	離婚
1月	2,441	11,375	5,747	5,628	94	66	17	6	13	1
2月	2,451	11,372	5,749	5,623	62	73	19	11	7	0
3月	2,459	11,376	5,759	5,617	112	123	20	5	9	0
4月	2,491	11,473	5,804	5,669	137	53	21	8	10	2
5月	2,501	11,498	5,801	5,688	93	74	13	7	7	0
6月	2,516	11,558	5,843	5,715	90	45	17	2	5	2
7月	2,536	11,626	5,883	5,743	95	38	15	4	9	0
8月	2,588	11,704	5,925	5,779	111	63	33	3	6	1
9月	2,598	11,743	5,941	5,802	69	53	28	5	12	1
10月	2,522	11,829	5,982	5,847	107	48	30	3	10	0
11月	2,653	11,932	6,029	5,903	146	54	17	6	17	0
12月	2,673	11,982	6,055	5,927	106	68	12	0	13	0
総計	増 232	増 607	増 308	増 299	1,222	758	242	60	118	7

新しい救急車

寄贈される

去る二月四日、社団法人、日本損害保険協会から、新型の救急車が本村に贈呈され、その引渡し式が行なわれました。

すでに村民の救急の際に、頼りになる手足として利用されていた救急車は、そう大きくなく、色々と不便な点があつただけに、今度の新しい救急車の村民への奉仕は、色々な点で村民に、より役立つものと、村長をはじめ関係者はもとより村民の喜びの話題となっています。

救急、火災はすべて日常生活においての予防、注意が肝心です。

不測の事故、急患、火災の発生の際はすぐ西原村消防団へ連絡下さい。

▲電話は、兼久、与那城、我謝、安室、桃原、池田地域は五一〇五番へ
▲その他の地域は一一九番へ

本村へ象牙の観音像贈る

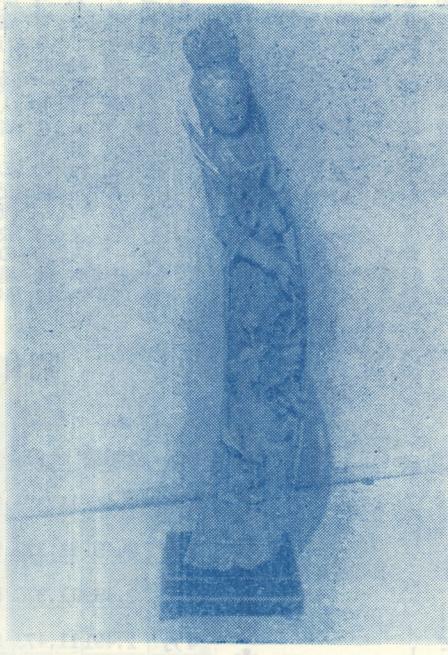
北海道の江口留八さん

昨年、暮れの十二月二十六日、北海道の江口の留八（五三才）さんが本村を訪れ、亡き戦友の靈をなぐさめて下さいと、象牙で作った立派な観音像を寄贈されました。

江口さんは去る大戦で、北海道の網走出身の三人の戦友と本村内で生死をともにされたが、江口さんだけが運よく生き残り、三人の戦友は、本村内で尊い生命を散らしたといふ。戦後帰郷された江口さんは、その

時から戦友の英靈に何らかの慰めをと思い立ちやつと、このたびの観音像の寄贈がかなつたと、大きな胸のつかえが落ちホッとした様子でした。

寄贈を受けた村、村遺族会では、観音像を、西原之塔の側にガラス張りの安置所を作り奉納する予定。なお江口さんは観音像の贈呈とあいまつて、立派な魚のはく製の寄贈もなされ、村民を代表し、宮平村長から厚いお礼が述べられました。



江口さんから贈呈された観音像

坂田小学校

前に信号機

※※※※※※※※※※※※※※※※

坂田小学校ははじめ関係者に喜ばれています。

児童生徒が毎日ひんぱんに横断する坂田小学校前の県道三八号線に信号機が設置されました。信号機は手動式で、横断する際に信号を押して青にしてから横断する仕組み。

附近は、最近建物がいっぱいになり、道路も狭くなつた感がして歩行者の安全上信号機の設置が望まれていましたが、これの設置が実現し坂



設置された信号機（坂田小校前）

所得税の申告と納税
は三月十五日までに

昭和四九年度の所得税の確定申告と納税期間は二月十六日から三月十五日までです。

所得税の確定申告をすると重ねて事業税や住民税の申告はいりません。期限内に申告をしますと、加算税など、無駄な税金を納めなくて済みます。

税務署では、みなさんが正しく申



すでに利用されている公衆電話

(3)

ボックス設置

電話の各家庭への普及が極度にスローモードな状況で公衆電話の設置が村民多数の声として叫ばれておりましたが、この程設置が実現し、すでに村民に利用され喜ばれています。

今回、設置された電話ボックスで、夜間の救急の際はかなり役立つものと村民に喜ばれています。

しかし、日常生活での電話の必要性は高まる一方であり、今回の四台の設置されただけでは、まだまだの状態。村当局では今後とも電話の各家庭への早期設置と相まって公衆電話の増設等を働きかけて行くことにしております。

昭和50年3月

告、納税できますように、記帳方法の説明や納税についてのご相談を受けております。

お気軽にご利用下さい。

社会人役員会開発青年協会では、第六六期青年隊員を募集中です。

この青年隊員の趣旨は、機械技術者として活躍しようとする青年、社会の中堅青年として活躍しようとする青年、海外へ移住しようとする青年達を集め、「働きながら学ぶ」ことを基調として、規律ある協同生活を通して協調の精神とたくましい開拓精神を涵養せしめると共に必要な知識と技術を修得させ、地域社会に役立つ青年を養成するため、職業訓練法に準じて充実した教育訓練を行なうことがあります。

申込方法は次の書類を添えて村から三月十五日までです。

東村字平良三八〇の一、社団法人沖縄産業開発青年協会、又は那覇市米二丁目一五の三番地、沖縄会館内当協会那覇事務所でお申込み下さい。

募集人員は建設機械運転科、六〇名、園芸科、十名です。

応募資格は、義務教育を修了した満二十五才未満の独身男子で、身心健全で共同生活を守りうる者となっています。

募集期間は、昭和五十年一月十日から三月十五日までです。

九時～十一時：再接種
（役場ホール）

十一日：種痘一期（生後六カ月～三才未満）

午前八時三〇分～十時三〇分：受付
（役場ホール）

午前九時～十一時：接種
午後二時、村役場ホール

十六日：種痘判定及び再接種
八時三〇分～十時三〇分
：受付

青年隊に参加し

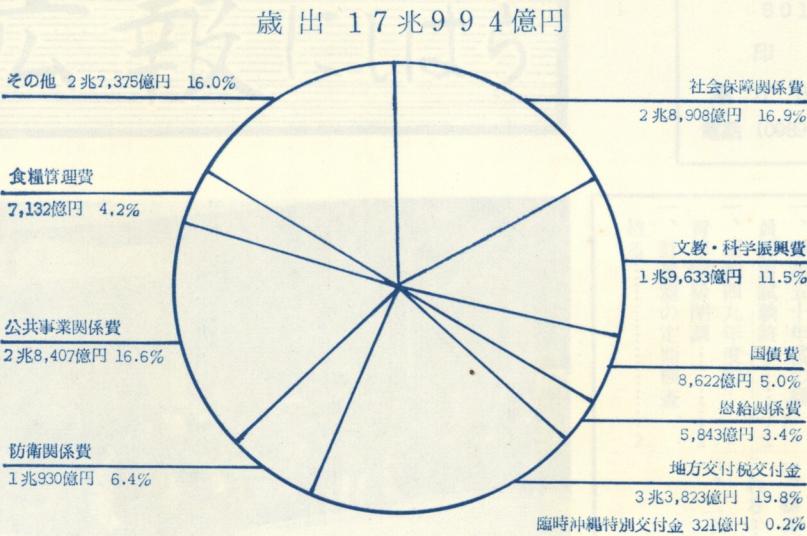
近代技術を身につけよう

社団法人の沖縄産業開発青年協会では、たゞ今、第六六期青年隊員を募集中です。

この青年隊員の趣旨は、機械技術者として活躍しようとする青年、社会の中堅青年として活躍しようとする青年、海外へ移住しようと

三月の行事予定

昭和49年度一般会計予算



ところで、あなたが納税する税金は、どう使われているでしょうか。次にそれを御紹介いたします。

ところで、あなたが納税する税金は、どう使われているでしょうか。次にそれを御紹介いたします。

- 一、参加申込書：一通
- 一、履歴書：一通
- 一、家族構成書：一通
- 一、健康診断書：一通

選考は、中南部地区の場合、三月十九日（水）午後一時、沖縄会館で行ないます。

入隊合格は、文書で本人に通知されます。

訓練期間は、建設機械運転科が昭和五〇年四月十五日～九月二六日まで、園芸科が昭和五十年四月十五日～三月二六日まで。

訓練中の内容は、大型特殊自動車免許取得のための訓練を行なう。

（ブルドーザー、トラクターショベル、パワーショベル、モーターゲレンジャー、トレーラー（ケン引用）、ロードローラー、農耕用トラクター等の訓練を行なう。）

訓練修了後は、県内外への就職あつせん、あるいは、職業訓練大学校を始め、北米、ハワイ、カナダへの農業研修、又は諸研修機関等への推薦、等を行ないます。

(42)
野の行進。橋田也です。

お食事費を支拂ひて来たが、お食事費も

お食事費を支拂ひて来ましたので、お食事

費もお食事費を支拂ひて来ましたので、

お食事費を支拂ひて来ましたので、お食事

費もお食事費を支拂ひて来ましたので、お食

費もお食事費を支拂ひて来ましたので、お食

費もお食事費を支拂ひて来ましたので、お食

費もお食事費を支拂ひて来ましたので、お食

川田の台車手

（一）

春の青空手書音頭

（二）

（三）

（四）

（五）

（六）

（七）

（八）

（九）

（十）

（十一）

（十二）

お食事費を支拂ひて来ましたので、お食

費もお食事費を支拂ひて来ましたので、お食



お食事費を支拂ひて來ましたので、お食

費もお食事費を支拂ひて來ましたので、お食

費もお食事費を支拂ひて來ましたので、お食